

# 動物実験に関する教育訓練実施状況

## 1. 教育訓練の内容

### ■飼養保管施設利用者講習会

#### a) 関連法令、指針等、本学の定める規程等

動物愛護管理法

文科省基本指針

学会会議ガイドライン

学内規則

飼養保管苦痛軽減基準

その他の法律（外来生物法、感染症法、カルタヘナ法）

諸外国の法体制

#### b) 動物実験等の方法に関する基本的事項

3Rs (Reduction, Replacement, Refinement) の理念

苦痛軽減

苦痛度カテゴリー分類

人道的エンドポイント

麻酔法

安楽死法

#### c) 実験動物の飼養保管に関する基本的事項

実験動物の検疫・検収、馴化

微生物コントロール

遺伝的コントロール

環境コントロール

#### d) 安全確保、安全管理に関する事項

人獣共通感染症

遺伝子改変動物の取扱い

安全管理上配慮すべき微生物及び化学物質の取扱い

#### e) 適切な動物実験等の実施に関する事項

動物実験施設の利用方法及び諸注意

動物実験計画書記入方法及び諸注意

実験動物飼養保管施設及び動物実験室申請に関する諸注意

### ■動物実験実技講習会

保定、投与、採血、麻酔等の基本技術、手術手技、他（要望に応じて随時開催）

### ■飼養保管施設の利用説明

飼育管理の実際について、実験開始前に施設管理者(担当者)から説明を受ける

## 2. 新規利用者講習会開催状況

区分	2010年									2011年			計
開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	—
開催日	15日	19日	17日	21日	19日	15日	21日	17日	なし	19日	16日	16日	11回
参加人数	17	12	5	8	6	7	13	4	なし	4	4	2	82

区分	2009年									2010年			計
開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	—
開催日	16日	20日	18日	15日	20日	16日	15日	18日	17日	20日	18日	17日	12回
参加人数	15	8	14	10	5	7	12	5	4	1	5	6	92

区分	2008年									2009年			計	
開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	—	
開催日	16日	17日	21日	19日	16日	21日	17日	16日	26日	18日	なし	19日	18日	12回
参加人数	15	14	11	13	7	9	6	4	11	6	なし	6	5	107

区分	2007年									2008年			計
開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	—
開催日	19日	16日	21日	18日	16日	12日	25日	21日	19日	16日	21日	19日	12回
参加人数	17	6	18	7	9	6	13	5	4	3	4	6	98

## 3. 実技講習会開催状況

開催年月日	参加人数	内 容
2008/6/17	5	マウス保定、尾静脈内注射
10.7	4	マウス保定、経口投与(胃ゾンデ)
12.4	6	マウス基本手技(保定、投与、採血、他)
2009/4/15	4	ラット基本手技(保定、投与、採血、他)
4.23	2	ラット基本手技(保定、投与、採血、他)
5.1	2	ラット基本手技(保定、投与、採血、他)
2010/6/16	1	モルモット免疫
7.7	2	ウサギ、モルモット免疫
12.9	6	ラット保定、麻酔、卵巣摘出
2011/6/9	1	マウス頸静脈採血